

2019年3月期 決算



現況と今後の展望（決算説明会資料）



ラウンドワン テメキュラプロムナード店
米国 カリフォルニア州テメキュラ
2019年3月30日オープン！

株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 市場第1部

Code Number: 4680

2019年5月8日

連結決算の分析① 2019年3月期実績【前年対比】



(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2018年3月期実績 (2017.4~2018.3)	2019年3月期実績 (2018.4~2019.3)	増減率 (%)
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	129	137	+6.2
	期中店舗稼働月数	月数	1,496	1,560	+4.3
損益	ボウリング		245.2	242.9	△0.9
	アミューズメント		453.4	496.8	+9.6
	カラオケ (米国はその他含む)		98.4	109.4	+11.1
	スポッチャ		132.8	134.6	+1.3
	その他		29.0	29.2	+0.7
	総売上		959.1	1,013.1	+5.6
	売上原価		830.6	868.5	+4.6
	売上総利益		128.4	144.6	+12.6
	販売費及び一般管理費		23.0	30.1	+30.9
	営業利益		105.3	114.4	+8.6
	営業外損益		△2.6	△2.2	+17.1
	経常利益 ②		102.6	112.2	+9.3
	売上高経常利益率		10.7%	11.1%	—
	特別損益 ③		△10.9	△11.3	△2.9
	税引前当期純利益		91.6	100.8	+10.0
法人税等		7.5	29.2	+286.8	
当期純利益		84.1	71.5	△14.9	

①【増減】

国内(105店舗):出店 1店舗 / 退店 4店舗
米国(32店舗):出店 11店舗

②【経常利益の差異要因】

2018年3月期実績	経常利益	102.6億円
国内経常損益		+4.4億円
【内訳】国内売上増加		+6.4億円
修繕費減少		+4.1億円
人件費減少		+3.0億円
販売促進費(アミューズ景品費等)増加		△5.6億円
仕入増加		△1.3億円
広告宣伝費増加		△1.2億円
その他		△1.0億円
米国経常損益		+5.2億円
【内訳】稼働月数増加に伴う売上増加		+48.1億円
稼働月数増加に伴う費用増加		△38.0億円
初期投資費用増加		△6.5億円
その他		+1.6億円
2019年3月期実績	経常利益	112.2億円

③【特別損益の内訳】

2018年3月期実績 特別損益 △10.9億円
・減損損失 △7.1億円
・固定資産除却損等 △3.8億円

2019年3月期実績 特別損益 △11.3億円
・減損損失 △6.0億円
・固定資産除却損等 △5.2億円

連結決算の分析② 2019年3月期実績【計画対比】



(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2019年3月期 計画 (2018.4~2019.3)	2019年3月期 実績 (2018.4~2019.3)	増減率 (%)
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	138	137	△0.7
	期中店舗稼働月数 ①	月数	1,575	1,560	△1.0
損益	ボウリング		249.0	242.9	△2.4
	アミューズメント		496.7	496.8	+0.0
	カラオケ (米国はその他含む)		106.1	109.4	+3.1
	スポッチャ		133.5	134.6	+0.9
	その他		28.6	29.2	+2.2
	総売上		1,014.0	1,013.1	△0.1
	売上原価		870.7	868.5	△0.2
	売上総利益		143.2	144.6	+1.0
	販売費及び一般管理費		27.7	30.1	+8.7
	営業利益		115.5	114.4	△0.9
	営業外損益		△5.5	△2.2	+59.3
	経常利益 ②		110.0	112.2	+2.0
	売上高経常利益率		10.8%	11.1%	—
	特別損益		△13.1	③ △11.3	+13.7
	税引前当期純利益		96.9	100.8	+4.1
法人税等		33.7	29.2	△13.1	
当期純利益		63.2	71.5	+13.3	

①【増減】

期末店舗数：国内 △1店舗
期中稼働月数：国内 △5ヶ月 / 米国 △10ヶ月

②【経常利益の差異要因】

2019年3月期計画	経常利益	110.0億円
国内経常損益		+3.5億円
【内訳】売上増加		+3.7億円
リース料減少		+4.2億円
修繕費減少		+2.6億円
消耗品費増加		△3.2億円
人件費増加		△1.3億円
仕入増加		△1.2億円
その他		△1.3億円
米国経常損益		△1.3億円
【内訳】オープン月ずれによる売上減少		△3.2億円
オープン月ずれによる費用減少		+2.5億円
売上減少(主に新規店舗)		△4.1億円
販売促進費(アミューズ'景品費等)減少		+1.9億円
人件費の減少		+0.5億円
その他		+1.1億円
2019年3月期実績	経常利益	112.2億円

③【特別損益の内訳】

2019年3月期実績 特別損益 △11.3億円

- ・減損損失 △6.0億円 (計画△9.1億円)
- ・固定資産除却損等 △5.2億円 (計画△4.0億円)

2020年3月期 連結計画 出退店数と損益



※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2019年3月期			2020年3月期					
			連結	国内	米国	連結		国内		米国③	
			実績	実績	実績	計画	増減率(%)	計画	増減率(%)	計画	増減率(%)
店舗 ①	新規出退店数	店舗数	+8	△3	+11	+9	+12.5	△2	+33.3	+11	—
	総店舗数(期末)	店舗数	137	105	32	146	+6.6	103	△1.9	43	+34.4
	【内訳】所有店舗(土地建物及び建物躯体)	店舗数	21	21	—	21	△8.7	21	△8.7	—	—
	賃借店舗(内装のみ)	店舗数	116	84	32	125	+9.6	82	—	43	+34.4
	総店舗稼働月数	月数	1,560	1,265	295	1,667	+6.9	1,241	△1.9	426	+44.4
損益	ボウリング	億円	242.9	221.4	21.5	252.5	+3.9	223.8	+1.1	28.7	+33.2
	アミューズメント	億円	496.8	387.9	108.9	552.3	+11.2	393.4	+1.4	158.9	+45.9
	カラオケ(米国はその他含む)	億円	109.4	76.5	32.9	122.8	+12.3	76.5	△0.0	46.3	+40.8
	スポッチャ	億円	134.6	134.6	—	136.3	+1.2	136.3	+1.2	—	—
	その他	億円	29.2	29.2	—	29.0	△0.8	29.0	△0.8	—	—
	総売上	億円	1,013.1	849.7	163.4	1,093.0	+7.9	859.0	+1.1	234.0	+43.2
	営業利益	億円	114.4	97.6	16.3	118.7	+3.7	93.4	△4.3	25.3	+54.8
	経常利益	億円	112.2	96.8	15.3	116.0	+3.4	92.0	△5.0	24.0	+56.7
	売上高経常利益率	%	11.1%	11.4%	9.4%	10.6%	—	10.7%	—	10.3%	—
	特別損益②	億円	△11.3	△5.9	△5.3	△10.0	+11.6	△3.0	+49.7	△7.0	△31.0
税引前当期純利益	億円	100.8	90.9	9.9	106.0	+5.1	89.0	△2.1	17.0	+70.5	
法人税等	億円	29.2	26.6	2.6	37.0	+26.3	32.5	+22.1	4.5	+68.5	
当期純利益	億円	71.5	64.2	7.2	69.0	△3.6	56.5	△12.1	12.5	+71.2	

(注) ① 【2019年3月期実績】 出店店舗(国内1店舗、米国11店舗) 退店店舗(国内4店舗)

【2020年3月期計画】 出店店舗(米国11店舗) 退店店舗(国内2店舗)

②特別損益には、国内及び米国のロイヤリティーを含めて記載しております。

【2019年3月期実績】 特別損失：減損損失△6.0億円(国内9店舗△1.5億円、米国1店舗△4.5億円)、アミューズメント基板除却等△5.2億円

ロイヤリティー：0.8億円

【2020年3月期計画】 特別損失：減損損失△6.0億円(国内3店舗△6.0億円)、アミューズメント基板除却等△4.0億円

ロイヤリティー：7.0億円

③ 米国計画については1ドル=110円換算しております。

※連結調整を行っている為、国内と米国の営業利益の合計は連結と一致しません。

2020年3月期計画 策定根拠



【国内売上 9.2億円増収の主な要因（対前期）】

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

◆既存店前年対比年間+1.9%を設定	15.6億円増	(前期実績 840.5億円 ⇒ 当期計画 856.2億円)
◆新規店舗（奈良ミ・ナーラ店4~7月）	2.5億円増	(前期実績 0.2億円 ⇒ 当期計画 2.7億円)
◆退店店舗（6店舗、28ヶ月分稼働月数減少）	8.9億円減	(前期実績 8.9億円 ⇒ 当期計画 ー億円)

【国内経常費用 13.4億円増加の主な要因（対前期）】

◆リース料増加	9.6億円増	(前期実績 84.3億円 ⇒ 当期計画 94.0億円)
増加要因 ◆減価償却費	4.5億円増	(前期実績 23.7億円 ⇒ 当期計画 28.3億円)
◆アミューズ販促品費(景品等)増加	1.4億円増	(前期実績 71.4億円 ⇒ 当期計画 72.9億円)
減少要因 ◆賃借料減少	1.2億円減	(前期実績 149.3億円 ⇒ 当期計画 148.1億円)
◆通信費減少	0.8億円減	(前期実績 29.8億円 ⇒ 当期計画 29.0億円)

【米国経常損益 8.7億円増益の主な要因（対前期）】

◆期中稼働月数の増加	14.4億円増益	(前期実績 295ヶ月 ⇒ 当期計画 426ヶ月)
◆工事期間賃料等	2.3億円減益	(2021年3月期オープン店舗分の一部を含む)
◆広告宣伝費（SNS等での広告）	1.1億円減益	

国内売上及び国内既存店前年対比（実績と計画）



2019年3月期実績 国内売上及び国内既存店前年対比

店舗数は16頁を参照してください。
※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位		第1四半期						第2四半期						上期		第3四半期				第4四半期				下期		通期	
			売上		前年比		売上		前年比		売上		前年比				売上		前年比		売上		前年比		売上		前年比	
			売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比		
ボウリング	億円	%	50.5	△1.3	55.5	△1.2	106.0	△1.3	48.6	△2.9	66.6	△1.3	115.3	△2.0	221.4	△1.6												
アミューズメント	億円	%	86.0	+1.5	105.2	+2.0	191.3	+1.8	92.6	+1.2	103.9	+7.4	196.5	+4.4	387.9	+3.1												
カラオケ	億円	%	17.4	+0.5	20.3	△0.3	37.7	+0.1	17.6	△4.8	21.0	+1.4	38.7	△1.5	76.5	△0.7												
スポッチャ	億円	%	30.3	+2.7	36.4	+2.9	66.7	+2.8	25.7	△10.1	42.1	+1.2	67.8	△3.4	134.6	△0.4												
その他	億円	%	6.9	△0.9	7.4	△0.5	14.4	△0.7	6.8	+0.4	7.9	+8.3	14.7	+4.5	29.2	+1.9												
総売上	億円	%	191.3	+0.8	225.1	+1.0	416.4	+0.9	191.5	△2.1	241.7	+3.3	433.3	+0.9	849.7	+0.9												
土日祝回数前年対比	日数		±0		±0		±0		△1		+1		±0		±0													
各期末 国内全店舗／既存店舗			105／104		106／104		106／104		105／104		105／104		105／104		105／104													

2020年3月期計画 国内売上及び国内既存店前年対比

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位		第1四半期						第2四半期						上期		第3四半期				第4四半期				下期		通期	
			売上		前年比		売上		前年比		売上		前年比				売上		前年比		売上		前年比		売上		前年比	
			売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比		
ボウリング	億円	%	52.6	+5.1	56.3	+3.5	109.0	+4.3	48.4	+1.8	66.3	+1.0	114.8	+1.4	223.8	+2.8												
アミューズメント	億円	%	93.9	+9.1	109.0	+4.3	203.0	+6.5	90.8	△1.2	99.5	△3.7	190.4	△2.5	393.4	+1.9												
カラオケ	億円	%	17.9	+3.7	20.3	+2.3	38.3	+2.9	17.3	+0.6	20.8	+0.2	38.2	+0.4	76.5	+1.7												
スポッチャ	億円	%	31.2	+0.7	36.5	△0.4	67.7	+0.1	26.7	+3.8	41.8	△0.7	68.5	+1.0	136.3	+0.5												
その他	億円	%	7.0	+2.7	7.3	+1.2	14.4	+2.0	6.7	+0.4	7.8	+1.0	14.5	+0.7	29.0	+1.3												
総売上	億円	%	202.9	+6.0	229.5	+3.1	432.5	+4.4	190.2	+0.5	236.2	△1.4	426.5	△0.6	859.0	+1.9												
土日祝回数前年対比	日数		+3		±0		+3		△1		±0		△1		+2													
各期末 国内全店舗／既存店舗			104／103		103／103		103／103		103／103		103／103		103／103		103／103													

米国売上及び米国既存店前年対比（実績と計画）



2019年3月期実績 米国売上及び米国既存店前年対比 前年対比はドル比較

店舗数は13頁、14頁、16頁を参照してください。
※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位		第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期		通期	
			売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比
			ポウリング	億円	%	4.6	△6.1	5.2	△6.3	9.9	△6.2	5.0	△12.2	6.6	△8.1	11.6
アミューズメント	億円	%	21.8	△1.3	26.8	△0.3	48.6	△0.8	24.8	△3.7	35.5	△5.9	60.3	△5.0	108.9	△3.1
カラオケその他①②	億円	%	6.2	+7.9	7.4	+16.0	13.6	+12.1	8.8	+19.4	10.3	+11.1	19.2	+14.8	32.9	+13.7
総売上	億円	%	32.7	△0.4	39.5	+1.6	72.2	+0.7	38.7	△0.5	52.4	△3.1	91.1	△2.0	163.4	△0.8
各期末 米国全店舗／既存店舗			23／15		25／16		25／16		28／19		32／20		32／20		32／20	
ドル換算レート	円		109.1		110.2		110.2		111.1		110.9		110.9		110.9	

※既存店前年対比は、オープンして13ヶ月以上経過している店舗をドル比較にて算出しております。

※25ヶ月以上経過している既存店の総売上前年対比は、第1四半期+2.3%、第2四半期+4.1%、上期+3.3%、第3四半期+4.4%、第4四半期△0.3%、下期+1.6%、通期+2.4%です。

2020年3月期計画 米国売上及び米国既存店前年対比 前年対比はドル比較

※ 計画の売上は、1ドル=110円で算出
※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位		第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期		通期	
			売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比
			ポウリング	億円	%	6.4	△0.3	6.7	△0.7	13.1	△0.5	6.5	△0.4	9.1	△0.3	15.6
アミューズメント	億円	%	33.9	△0.9	37.3	△2.3	71.2	△1.7	36.0	△0.6	51.7	△4.9	87.7	△3.1	159.0	△2.5
カラオケその他①②	億円	%	9.6	+1.6	10.4	+5.0	20.0	+3.4	11.4	+0.0	15.0	+5.1	26.4	+2.7	46.3	+3.0
総売上	億円	%	49.9	△0.4	54.4	△0.7	104.4	△0.5	53.9	△0.4	75.7	△2.3	129.6	△1.5	234.0	△1.1
各期末 米国全店舗／既存店舗			32／21		34／25		34／25		39／26		43／29		43／29		43／29	

※既存店前年対比は、オープンして13ヶ月以上経過している店舗をドル比較にて算出しております。

※25ヶ月以上経過している既存店の総売上前年対比は、第1四半期△0.1%、第2四半期△1.5%、上期△0.8%、第3四半期△0.3%、第4四半期△0.9%、下期△0.7%、通期△0.7%です。

①カラオケその他売上の大部分は飲食収入であります。

②『All Inclusive Party Plan』（遊び放題食べ放題のパーティープラン）による売上は全てカラオケその他に含まれております。

2020年3月期 連結計画 キャッシュ・フロー



※0.1億円未満切捨表示

		単位	2019年3月期実績	2020年3月期計画
資金	税金等調整前当期純利益	億円	100.8	106.0
	法人税等支払額	億円	△19.5	△19.7
	資金の流出を伴わない損失（減損損失等）	億円	+2.5	+10.0
	配当金額	億円	△19.0	△19.0
	減価償却費 ①	億円	+124.8	+145.3
	リース債務の返済額	億円	△102.9	△120.8
	簡易キャッシュ・フロー	億円	+86.6	+101.7
	設備投資額（リース取引を除く） ②	億円	△95.3	△101.4
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	△8.7	+0.2
	現預金残高	億円	225.2	228.2
	有利子負債残高（リース債務除く）	億円	135.1	137.9
	実質有利子負債残高	億円	△90.0	△90.3

(注)① 2019年3月期実績の減価償却費・・国内:96.4億円/米国:28.3億円 2020年3月期計画の減価償却費・・国内:107.0億円/米国:38.2億円

② 2019年3月期実績の設備投資額 △95.3億円の内訳

2020年3月期計画の設備投資額 △101.4億円の内訳

◆新規店舗:72.9億円(国内:1店舗/10.3億円 米国:11店舗/62.5億円)

◆新規店舗:70.6億円(米国:11店舗/70.6億円)

◆既存店舗:22.4億円(国内:12.5億円 米国:9.9億円)改装他

◆既存店舗:30.7億円(国内:30.7億円)改装他

損益推移

損益の推移（連結）

（単位：億円）※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年計画
期末店舗数	109	110	113	114	118	122	122	129	137	146
総売上	843	895	859	842	839	835	877	959	1,013	1,093
経常利益	69	114	82	78	61	54	58	102	112	116
経常利益率	8.2%	12.8%	9.6%	9.3%	7.3%	6.5%	6.7%	10.7%	11.1%	10.6%
当期純利益	△126	27	6	△197	△45	4	27	84	71	69
ROI(投下資本利益率)①	2.9%	5.0%	4.0%	5.1%	5.9%	5.9%	6.8%	12.0%	12.4%	11.4%
ROE(自己資本利益率)②	△15.4%	3.5%	0.8%	△28.9%	△8.4%	0.9%	5.4%	15.6%	12.0%	10.3%
ROA(総資産利益率)③	△5.0%	1.2%	0.3%	△11.8%	△3.8%	0.4%	2.7%	8.1%	6.4%	5.6%

①ROI計算式：経常利益 ÷ [(期首純資産 + 期末純資産) ÷ 2] + [(期首リース債務含有利子負債 + 期末リース債務含有利子負債) ÷ 2]

②ROE計算式：当期純利益 ÷ [(期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2]

③ROA計算式：当期純利益 ÷ [(期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2]

損益の推移（国内）

3月期	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年計画
期末店舗数	108	109	111	111	113	113	107	108	105	103
総売上	839	890	851	829	819	783	805	843	849	859
経常利益	70	114	82	78	62	50	53	92	96	92
経常利益率	8.4%	12.9%	9.7%	9.4%	7.6%	6.5%	6.6%	11.0%	11.4%	10.7%
当期純利益	△125	27	6	△196	△44	2	28	75	64	56

損益の推移（米国）

3月期	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年計画
期末店舗数	1	1	2	3	5	9	15	21	32	43
総売上	3	5	7	12	19	51	72	115	163	234
経常利益	△0	0	△0	0	△0	3	5	9	15	24
経常利益率	—	4.8%	—	1.0%	—	6.7%	7.1%	8.7%	9.4%	10.3%
当期純利益	△0	0	△0	△0	△0	2	△1	8	7	12

既存店売上前年比の推移(国内)

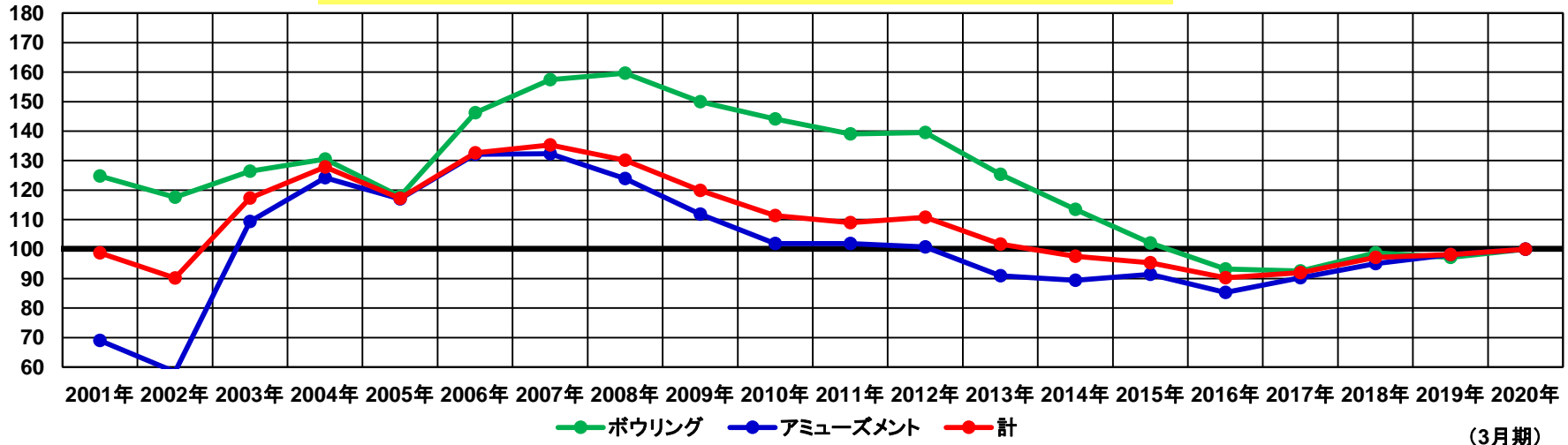


(単位は%)

3月期	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年 計画
ボウリング	△7.8	△6.1	+7.0	+3.1	△10.7	+19.4	+7.1	+1.4	△6.5	△4.0	△3.7	+0.4	△11.3	△10.5	△11.2	△9.4	△0.7	+6.2	△1.6	+2.8
アミューズメント	△6.6	△18.3	+46.6	+12.0	△6.2	+11.5	+0.1	△6.8	△10.8	△9.8	+0.0	△1.1	△10.7	△1.7	+2.2	△7.2	+5.5	+5.0	+3.1	+1.9
カラオケ	-	-	-	-	-	△4.5	+4.0	△1.2	△7.3	△13.1	+3.4	+15.8	△3.7	△1.8	+0.4	△7.4	+0.6	+1.6	△0.7	+1.7
スポッチャ	-	-	-	-	-	-	-	△16.1	△9.8	△9.2	△4.5	+7.5	+0.2	+5.1	+3.7	+5.0	△2.5	+8.1	△0.4	+0.5
その他	+37.3	+7.8	+21.5	+13.7	△14.3	△11.3	△9.2	+13.2	+11.4	△3.9	△14.5	+1.3	△6.6	△9.9	△1.8	+9.9	+1.2	+0.7	+1.9	+1.3
総売上	△5.0	△9.5	+23.1	+8.3	△9.1	+11.6	+2.0	△4.0	△8.5	△7.7	△2.2	+1.7	△9.0	△4.2	△2.3	△5.6	+1.9	+5.3	+0.9	+1.9
既存店舗数	19	25	38	39	40	46	57	69	79	89	104	106	108	111	111	112	105	107	104	103

(単位：%)

既存店国内売上前年比の推移 (2020年3月期を100とした場合)



※ カラオケ売上は2001年3月期から2005年3月期までは『その他』に含まれております。

※ 米国店舗は含んでおりません。

資産等の推移(連結)



※1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年 計画
総資産	2,521億円	2,282億円	2,062億円	1,271億円	1,115億円	1,045億円	1,017億円	1,068億円	1,173億円	1,309億円
純資産	790億円	798億円	787億円	575億円	516億円	497億円	508億円	567億円	626億円	712億円
自己資本比率	31.3%	35.0%	38.2%	45.3%	46.3%	47.6%	50.0%	53.0%	53.3%	54.4%
現預金残高	227億円	294億円	253億円	251億円	277億円	231億円	201億円	234億円	225億円	228億円
有利子負債残高	1,361億円	1,109億円	902億円	368億円	270億円	228億円	164億円	137億円	135億円	137億円
保証債務残高 ①	82億円	—	—	—	—	—	—	—	—	—
実質有利子負債残高 ②	1,216億円	814億円	649億円	116億円	△6億円	△3億円	△37億円	△97億円	△90億円	△90億円
リース債務残高	284億円	273億円	246億円	196億円	163億円	160億円	179億円	155億円	190億円	237億円
リース債務含実質有利子負債残高 ③	1,501億円	1,088億円	895億円	312億円	156億円	156億円	142億円	58億円	100億円	146億円
当該年度新規リース契約額	137億円	106億円	91億円	81億円	71億円	88億円	109億円	80億円	130億円	167億円

(注) ① 保証債務とは、子会社にて調達した開発期間中のローンに対してラウンドワンが連帯保証するものです。これらは店舗のオープン時期にローンが返済されるため、保証債務は無くなりますが、通常は長期ローンに切り替わる事により有利子負債に計上されます。

② 『実質有利子負債残高』 = (『有利子負債残高』 + 『保証債務残高』) - 『現預金残高』

③ 『リース債務含実質有利子負債残高』 = 『実質有利子負債残高』 + 『リース債務残高』

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

既存店舗売上対策



国内既存店売上対策

◆小中学生無料キャンペーン◆

- ・ボウリング、カラオケ、アミューズメント（メダル）にて中学生以下を対象に引き続き実施中

◆イベント実施◆

- ・ボウリング、カラオケにてイベント達成者へ1,000円キャッシュバックを実施中

◆健康ボウリング教室◆

- ・各店舗150名のボウラー×101店舗＝約1.5万人が参加

◆アミューズメントの新機種導入◆

- ・『maimaiでらっくす』音楽ゲーム（セガ）2019年7月稼動予定
- ・『WACCA』音楽ゲーム（マーベラス）2019年夏稼動予定

◆料金改定◆（※『ROUND1 LIVE』導入店舗より順次実施）

- ・4月1日より、ボウリング 約5%の値上げ実施
- カラオケ 約2%の値上げ実施



『WACCA』© マーベラス



『maimaiでらっくす』© SEGA

米国既存店売上対策

◆キャンペーン実施◆

- ・生ビールやワイン等のアルコールを1杯1.99ドルで販売中
- ・アイスクリームを0.99ドルで販売中

◆パーティープラン◆

- ・ボウリング、カラオケ、ビリヤード、アーケードゲームで遊び放題、食べ放題の『ALL INCLUSIVE PARTY』を実施中（子供料金と大人料金の設定あり）

◆料金改定◆

- ・4月1日より、『ALL INCLUSIVE PARTY』料金 約10%の値上げと、その他一部料金を値上げ実施



設備・システムの新規導入について



ROUND1 LIVE 導入状況



導入時期	コンテンツ
2019年1月(リリース済み)	LIVE de フリーマッチング
2019年1月(リリース済み)	LIVE de 指定マッチング
2019年3月(リリース済み)	全国LIVEファンイベント
2019年3月(リリース済み)	全国LIVEチャレンジマッチ (ボウリングのみ)
2019年4月(リリース済み)	LIVEデュエット(カラオケのみ)
2019年5月中旬	バトルボウリング・バトルカラオケ
2019年6月頃	LIVE de キャッシュバッククエスト LIVE de キャッシュバックミッション
2019年8月末迄に 順次リリース予定	団体&グループ全国LIVE ネットワーク
	全国LIVEオフ会
	フリーLIVE
導入時期	設備
2019年4月末時点	73店舗導入済み
2019年6月末	導入工事完了予定(96店舗)

出店計画



2020年3月期のオープン予定店舗

(米国：年間10店舗以上の出店を目標)

	オープン予定時期	出店国	店舗名 / 出店予定地域		店舗タイプ	営業面積
1	2019年 夏頃	米国	33号店	サウスランド店 / カリフォルニア州ヘイワード	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,396坪
2	2019年 夏頃	米国	34号店	メドーウッド店 / ネバダ州リノ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,180坪
3	2019年 秋頃	米国	35号店	メドーズ店 / ネバダ州ラスベガス	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,278坪
4	2019年 秋頃	米国	36号店	パークプレイス店 / アリゾナ州トゥーソン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,281坪
5	2019年 秋頃	米国	37号店	バレーリバーセンター店 / オレゴン州ユージーン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,739坪
6	2019年 秋頃	米国	38号店	フェアフィールドコモنز店 / オハイオ州ビーバークリーク	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,425坪
7	2019年 冬頃	米国	39号店	タウソントウンセンター店 / メリーランド州タウソン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,517坪
8	2020年 冬頃	米国	40号店	バーバンクタウンセンター店 / カリフォルニア州バーバンク	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,239坪
9	2020年 春頃	米国	41号店	ファッションディストリクト店 / ペンシルベニア州フィラデルフィア	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,626坪
10	2020年 春頃	米国	42号店	バンクーバー店 / ワシントン州バンクーバー	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,412坪
11	2020年 春頃	米国	43号店	サウスカウンティセンター店 / ミズーリ州セントルイス	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,409坪

2021年3月期以降のオープン予定店舗

	オープン 予定時期	店舗名 / 出店予定地域			オープン 予定時期	店舗名 / 出店予定地域	
1	2020年 春頃	44号店	ローズビル店 / カリフォルニア州ローズビル	4	2021年 春頃	47号店	クエイルスプリングス店 / オクラホマ州オクラホマシティ
2	2020年 夏頃	45号店	ノースウッズ店 / サウスカロライナ州ノースチャールストン	5	2021年 春頃	48号店	リバータウンクロッシング店 / ミシガン州グランドビル
3	2021年 春頃	46号店	デプトフォード店 / ニュージャージー州デプトフォード				

※ 出店計画は本資料開示時点で賃貸借契約締結済店舗の情報を記載しており、業績計画に記載の出店数とは異なります。
 ※ 現在リース契約締結交渉中は29店舗あります。
 ※ オープンしていない店舗は、仮称で記載しております。
 ※ 2021年3月期以降は、日本、米国の他に中華人民共和国、ロシア連邦、その他アジア地域への出店を検討しております。

米国店舗の現況と今後の出店方針



【2019年4月末現在営業中の32店舗】

	オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積		オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積
1	2010年8月	プエンテヒルズ店 / カリフォルニア州 シティ オブ インダストリー	1,686坪	17	2017年9月	クリスタルラン店 / ニューヨーク州ミドルタウン	1,295坪
2	2012年9月	モレノバレー店 / カリフォルニア州モレノバレー	1,249坪	18	2017年10月	グレイトレイクスクロッシング店 / ミシガン州 オーバーンヒルズ	1,454坪
3	2013年8月	レイクウッド店 / カリフォルニア州レイクウッド	1,223坪	19	2017年11月	ノースウッド店 / イリノイ州ピオリア	1,653坪
4	2014年10月	ストラットフォード店 / イリノイ州ブルーミングデール	1,121坪	20	2018年1月	フォーシーズンズ店 / ノースカロライナ州グリーンズボロ	1,734坪
5	2014年12月	アーリントン・パークス店 / テキサス州アーリントン	1,824坪	21	2018年3月	グレイトレイクス店 / オハイオ州メンター	1,433坪
6	2015年5月	メインプレイス店 / カリフォルニア州サンタアナ	1,143坪	22	2018年6月	メイン店 / メイン州サウスポートランド	1,238坪
7	2015年7月	サウスセンター店 / ワシントン州タックウィラ	1,171坪	23	2018年6月	コロナドセンター店 / ニューメキシコ州アルバカーキ	1,363坪
8	2015年9月	イーストリッジ店 / カリフォルニア州サンノゼ	1,463坪	24	2018年8月	サウスタウンセンター店 / ユタ州サンディ	1,346坪
9	2015年12月	シルバーシティ店 / マサチューセッツ州タウントン※	1,818坪	25	2018年9月	ミルクリーク店 / ペンシルベニア州エリー	1,426坪
10	2016年5月	グレイブインミルズ店 / テキサス州グレイブイン※	2,285坪	26	2018年11月	ジェファーソン店 / ケンタッキー州ルイビル	1,529坪
11	2016年8月	サンバレー店 / カリフォルニア州コンコード	1,329坪	27	2018年12月	ゲートウェイ店 / ネブラスカ州リンカン	1,372坪
12	2016年12月	エクストン店 / ペンシルベニア州エクストン	1,640坪	28	2018年12月	ノースリバーサイドパーク店 / イリノイ州 ノースリバーサイド	1,288坪
13	2017年1月	サウスウエスト店 / コロラド州リトルトン	1,700坪	29	2019年2月	サウスリッジ店 / ウィスコンシン州グリーンデール	1,329坪
14	2017年3月	ストーンクレスト店 / ジョージア州リソニア	1,420坪	30	2019年3月	ノースリッジ店 / カリフォルニア州サリナス	1,473坪
15	2017年3月	フォックスバレー店 / イリノイ州オーロラ	1,453坪	31	2019年3月	ホールヨーク店 / マサチューセッツ州ホールヨーク	1,474坪
16	2017年7月	ブロードウェイ店 / ニューヨーク州ヒックスビル	1,422坪	32	2019年3月	テメキュラプロムナード店 / カリフォルニア州 テメキュラ	1,407坪

※一部のエリアにて、キッズプレイゾーン事業を行っております。グレイブインミルズ店2016年10月、シルバーシティ店2017年3月より開始。

表の区分『好調店舗（黄色）』と『平均店舗（緑色）』と『低調店舗（ピンク色）』に色分けしております。色分けは年4回開示資料で更新致します。

米国店舗の現況と今後の出店方針



【今後の出店方針の概要】

出店候補地	全米の既存大型ショッピングモール内への直営による居抜き出店(出店対象となるモールは全米で約900施設)
営業面積	42,000SQF(約1,200坪)~64,000SQF(約1,800坪)
商圈人口	半径5マイル(約8km)・・・15万人以上、半径10マイル(約16km)・・・40万人以上
対象顧客	ショッピングモールへの来店客(夜間は大学生を中心とした若年層) ※男女比は50%:50%を想定
平均客単価	約14ドル(1,540円)
売上構成	アミューズメント・・・約67%、ボウリング・・・約13%、飲食・・・約13%、カラオケ(飲食除く)・・・約1%、パーティー・・・約3%、その他・・・約3%
投資額	約720万ドル(約7.9億円)・・・うちリース約200万ドル(約2.2億円)、現金約520万ドル(約5.7億円) 内訳:内装関連・・・約2.8億円、什器備品等・・・約1.4億円、アミューズメント機器(リース)・・・約2.2億円、ボウリング機器・・・約0.8億円、開業費等・・・約0.7億円
リース費用特性	7年償却(アミューズ機器は2018年3月期より3年から7年へ変更) ⇒8年目以降はリース料負担が軽減されるために利益額(利益率)が向上

※参考:1 SQF(スクエアフィート)= 約0.0281坪、1マイル = 約1.6Km、1ドル = 110円で計算

【現状：設備投資額及び収支状況】 ※数値は年1回決算時に更新致します。

区分		好調店舗	平均店舗	低調店舗
年間 収 支	総売上	740万ドル(約8.1億円)	600万ドル(約6.6億円)	390万ドル(約4.3億円)
	営業利益(初年度)	110万ドル(約1.2億円)	30万ドル(約0.3億円)	△90万ドル(約△1.0億円)
	営業利益(2~7年度)	200万ドル(約2.2億円)	120万ドル(約1.3億円)	△0万ドル(約△0.0億円)
	営業利益(8年度~)	220万ドル(約2.4億円)	140万ドル(約1.5億円)	10万ドル(約0.1億円)
	営業利益率 (2年~7年度)	27.0%	20.0%	△0.0%

※初年度の営業利益は開業費、会計上の工事期間賃料を含みます。本社費は除きます。 ※平均店舗は全店舗での平均値であります。

店舗の状況



出退店・期末店舗数の推移

日本	～2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期 (計画)
出店数	112	3	1	3	—	2	1	2	1	1	—
退店数	※ 7	—	—	※ 1	—	—	※ 1	※ 8	—	※ 4	※ 2
期末店舗数	105	108	109	111	111	113	113	107	108	105	103

米国	～2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期 (計画)
出店数	—	1	—	1	1	2	4	6	6	11	11
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	—	1	1	2	3	5	9	15	21	32	43

連結	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期 (計画)
期末総店舗数	105	109	110	113	114	118	122	122	129	137	146

※ 23店舗の退店理由（契約期間満了：12店舗、自社競合解消：6店舗、近隣に大型店を新築：3店舗、建替：1店舗、テスト店舗の閉鎖（テスト期間2年）：1店舗）

日本国内105店舗内訳（2019年3月末現在）

※米国店舗は、スタンダードタイプのロードサイド店舗であり、賃借のみであります。

形態別				期末店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗	
10	47	1	47	105

区分別		期末店舗数
賃借店舗	所有店舗	
84	21	

※所有店舗には、土地建物所有の8店舗と借地権付建物所有の13店舗を含んでおります。

国内外エリア別137店舗内訳（2019年3月末現在）

出店エリア	日本								米国	合計
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	小計		
店舗数	11	4	33	12	26	8	11	105	32	137
シェア	8.0%	2.9%	24.1%	8.8%	19.0%	5.8%	8.0%	76.6%	23.4%	100.0%

各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

ホームページへのアクセス先

◎【PC用・スマートフォン用ホームページ】

<http://www.round1.co.jp/> もしくは

◎【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

docomo、Soft Bank、au

<http://www.round1.co.jp/mobile/>



※ 携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意願います。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。

IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL 06(6647)6600 / 平日 10:00~19:00